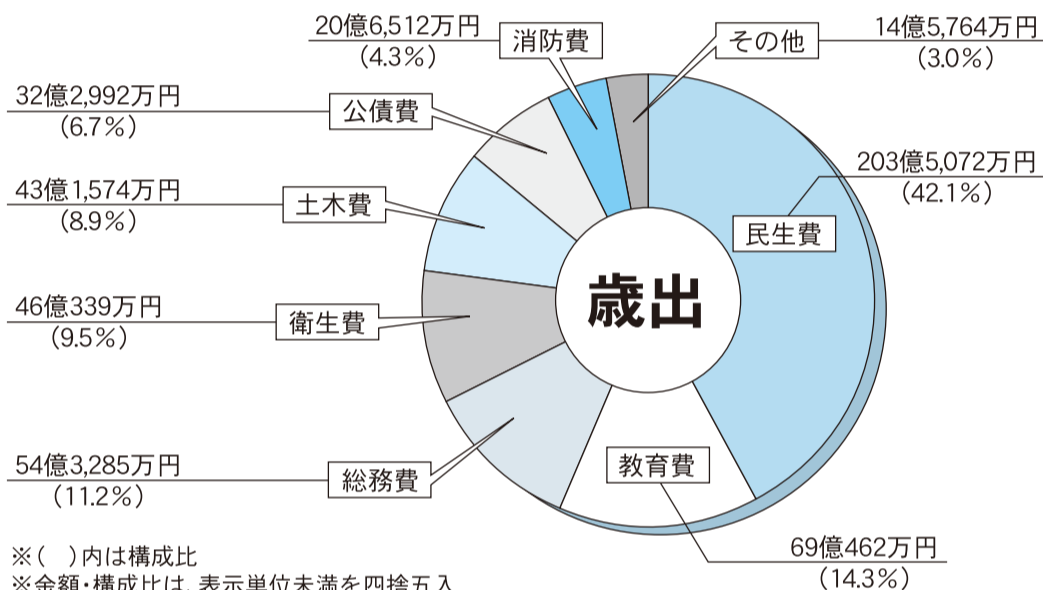
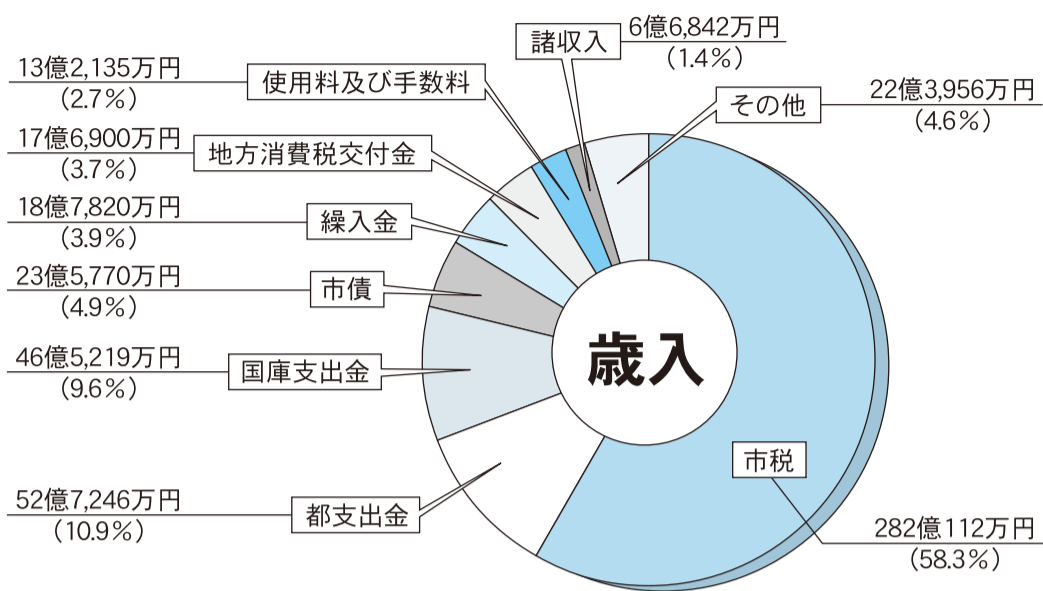


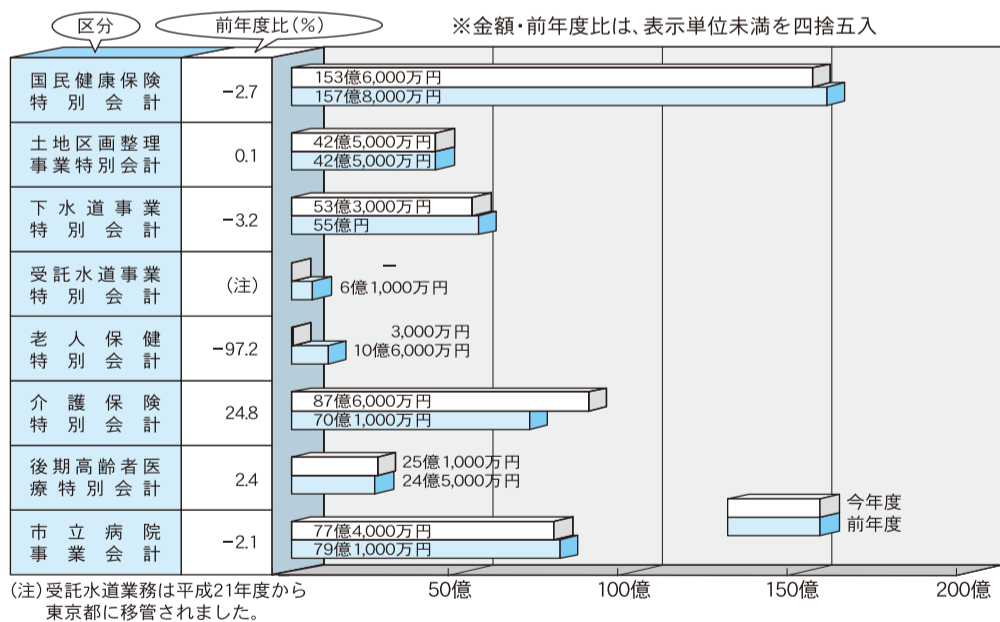
# 平成21年度一般会計予算構成図

一般会計予算総額 483億6,000万円 (前年度比2.1%減)



※( )内は構成比  
※金額・構成比は、表示単位未満を四捨五入

## 特別会計予算総額 439億8,000万円 (前年度比1.4%減)



# 平成21年度予算の審議から

### 一般会計予算 原案可決

平成21年度一般会計予算特別委員会は、3月16日、17日、18日の3日間、わたり開催され、大高哲史委員長、今井昭徳副委員長のもと、慎重な審査が行われました。

委員会では、延べ37人の委員から質疑や行政への提言、指摘が活発に行われました。平成21年度日野市一般会計予算の原案は、歳入歳出のおおの483億6千万円であり、前年度に比較して10億5千万円、2.1%の減となつています。

委員からは、延べ37人の委員から質疑や行政への提言、指摘が活発に行われました。平成21年度日野市一般会計予算の原案は、歳入歳出のおおの483億6千万円であり、前年度に比較して10億5千万円、2.1%の減となつています。

### 特別会計予算 原案可決

平成21年度特別会計予算特別委員会は、3月23日に開催され、鈴木勝豊委員長、田原茂副委員長のもと、慎重な審査が行われました。委員会では各特別会計ごとに審査が行われ、質疑や行政への意見、提言、指摘が行われました。概要は、次のとおりです。

国民健康保険特別会計 予算総額 153億6千万円  
土地区画整理事業特別会計 予算総額 42億5千万円  
老人保健特別会計 予算総額 3千万円  
介護保険特別会計 予算総額 87億6千万円

## 市長の所信表明に対する 会派の代表質疑が始まりました

平成21年第1回定例会から、市長の所信表明(平成21年は市政運営の基本について)に対する質疑については、各会派の所属議員のうち、一人が代表して質疑を行うことになり、行政運営に對して活発な質疑が行われました。



## 手嶋精一郎 前議長逝去

去る平成21年2月24日、手嶋精一郎前議長(自民クラブ、72歳)が逝去されました。手嶋議員は平成10年2月の選挙で初当選し、3期約11年にわたり市議会議員を務められました。その間、議長、議会運営委員長などを歴任され、日野市の福祉教育、産業の発展等に多大な功績を残されました。故人のご冥福をお祈り申し上げます。

採決に入る前に、2名の委員から子育てや教育環境の充実を図り、(仮称)市民の森ふれあいホールの新年度着工を中止するための予算減額を主な内容とする、予算の編成替えを求める動議が提出されました。動議に対する質疑、意見の後、採決を行い、賛成少数で否決され、原案が賛成多数で可決すべきものと決まりました。

3月27日の本会議において、委員長報告、質疑が行われました。各会派の代表による予算案に対する意見表明の後、採決が行われ、平成21年度一般会計予算は、賛成多数で採決に入りました。

退職者、失業者への国民健康保険の案内とセーフティネットとしての国民健康保険のあり方についてどのように考えるかなどの質疑がありました。採決の結果、全会一致で可決すべきものと決まりました。

意見がありました。採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決まりました。

意見がありました。採決の結果、全会一致で可決すべきものと決まりました。

介護予防の実績が上がらない原因はどこにあるのか、保険料・利用料の助成を改善する必要があると思うかどうか、都が新認定方式を導入することについての質疑がありました。

市立病院事業会計 予算総額 77億4千万円  
病院改革プランの目標値を達成できるのか、病院使用条例にある減免規定に沿った減免基準等はあるのかなどの質疑があり、国保税の減額免除制度や就学援助の制度などを参考に、早急に減免規定を整備してほしいという意見もありました。